



令和7年9月号
わたぐもこどもセンター

子育てコラム 乳児期に大切なことパート1「愛着形成」

愛着形成とは、親子の結びつきのことですが、赤ちゃんは生まれてすぐに、お母さんの胸に抱っこされると、自ら求めて母乳を飲みに行きます。赤ちゃんは「お腹が空いたとき」や「眠たいとき」「痛いとき」そして「恐怖を感じる時」に大声で泣きます。このような時にお母さんが飛んできて声かけします。つまり「困ったときに、この人は助けてくれる」という信頼が赤ちゃんに生まれてきます。このような親子の結びつきを「愛着」（アタッチメント）といいます。赤ちゃんとお母さんの間に心のつながりが生まれることです。

この「親子の愛着」があって初めて、子どもは自分を価値ある存在と感じ、親以外の人とも安定した人間関係を築いていきます。

愛着形成ができていないと、子どもに絶対的な安心感が得られていないため、ストレスに弱く無力感を持つ、爪かみ、自傷、他傷行為をする、頻尿、吃音、チック、抜毛など様々な症状がでます。また、安定した人間関係を築けない、同年代の友達ができない、病気やケガが多い、依存性が強い、家族への反抗、暴力が起きるなどの症状の出現頻度が多くなるということです。お子さんと向き合う時間を持ちましょう。（矢野小児科医院 HP 参考）

「家で私と二人っきりでいてもつまらないだろうし・・・」

「こどもがいると掃除も買い物もはかどらず・・・」

「24時間一緒だとイライラ・・・」

「きょうだいがいるけど、2人は見られない・・・1人は病院に連れて行くので1人は預けたい・・・」



と言う声が聞かれますが、こどもは親が1番。家庭が1番。保育士はプロですが他人です。親にできないことは保育士にもできません。親との愛着形成ができてこそ、お友達関係を築いていきます。

お仕事で保育園などを利用されている方は、帰ってからの10分でもお子さんと向き合ったり、お休みの日は親子で過ごすなどが大切です。一番かわいい時期は一番大変な時期、大切な時期なのです。そして、今の時期は1度しかありません。

大変じゃない子育ては、ありません。

上手に息抜きしたり、制度を利用して、かけがえのない我が子の子育てを楽しんでください！！

育児講座(要予約) ※8/25(月)申し込み開始(ネット、電話申込み不可)

「がんばるママのためのごほうび時間～からだをゆるめるケア講座～」

腰痛、肩こり、頭痛といった身体の不調の原因を、身体の仕組みから簡単に説明。タオル1本で身体の歪みを整える手軽な体操をお伝えします。

日時 令和7年9月25日(木) 10:00～11:00

場所 わたぐもこどもセンター

講師 竹村 司 先生 つかさカイロプラクティック院 総院長

カイロプラクター歴約22年。米国テキサスカイロ大学へ短期留学の経験があり、日本では数少ない、米国カイロプラクティック協会のメンバー。今までに60,000人以上の患者様対応をされており、経験・知識ともに豊富で権威のあるカイロプラクターです。

費用 無料

定員 5組

持ち物 水分補給できるもの(水・お茶のみ)・タオル1本

